

令和4年9月2日

高等専門学校長
高等学校長 様
各種学校長

山口県バレーボール協会
会長 齊藤 宗房
(公印省略)
山口県高体連バレーボール専門部
部長 村山 晋一
(公印省略)

第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会
(若さでアタック！春の高校バレー)山口県代表決定戦のご案内

記

- 1 主催 山口県バレーボール協会 山口県高等学校体育連盟
フジテレビジョン TYS テレビ山口
産経新聞社 サンケイグループ
- 後援 下松市教育委員会
下松市バレーボール協会 周南市バレーボール協会
- 主管 山口県高体連バレーボール専門部

- 2 期 日 令和4年11月5日(土)・12日(土)・13日(日) (男女)

- 3 場 所 下松市・周南市
会 場 男子 南陽工業高校体育館(5・12日)
下松スポーツ公園体育館(13日)
女子 下松高校・徳山商工高校・新南陽高校 各高校体育館(5日)
下松スポーツ公園体育館(5・12・13日)

- 4 競技方法 完全トーナメント戦(決勝戦のみ5セットマッチ)
11月 5日(土)1回戦(男子)1・2回戦(女子)
11月12日(土)2回戦・準々決勝(男子)
3回戦・準々決勝(女子)
11月13日(日) 準決勝・決勝(男女とも)

- 5 大会使用球 男子:ミカサ(V300W) 女子:モルテン(V5M5000)

6 参加判断基準・参加条件・感染症防止対策など

(1)参加判断基準

ア)本人の場合

状況およびその定義	参加基準
感染者 【医療機関による診断の結果、感染者と判定された者。感染者の発生日とは、症状が出始めた日とし、発症日が不明の場合は、陽性と判定された検体採取日とする】	参加を辞退する。 ただし、医療機関等の判断のもと、療養等が解除された場合は、学校長の責任において参加可能とする。
濃厚接触者 【所管保健所等により、濃厚接触者と判断された者。濃厚接触者の発生日とは、感染者と接触した日とする】	参加を辞退する。 ただし、学校長の責任において①または②の条件で参加可能とする。 ①濃厚接触者に特定された日から待機期間は5日間(6日目解除)とする。 ②また、2日目および3日目の所定の抗原定性検査キットを用いた検査で陰性を確認した場合は、3日目から解除を可能とする。 ただし、上記①、②ともに7日目までは健康観察を行うこと。
体調不良者 【発熱や風邪症状(咳、のどの痛み)、だるさや息苦しさ、味覚や臭覚の異常など、健康チェックシートの項目に該当する者。】	参加を辞退する。 ただし、医療機関等を受診し、非感染者と診断・判定された場合は、体調改善を踏まえたうえで、学校長の責任において参加可能とする。

イ)出場チームの場合

状況	参加基準
チーム内で感染者が発生した場合	感染者との接触(感染者の感染可能期間(発症から2日前)の接触)のあった最後の日から、濃厚接触者の待機期間とされる日数の間、出場チームは参加を辞退する。 なお、感染者、濃厚接触者および体調不良者は 上記「ア)本人の場合」と同様の扱いとなる。
出場チーム内で濃厚接触者又は体調不良者が発生した場合	濃厚接触者又は体調不良者は、上記「ア)本人の場合」と同様の扱いとなる。

※不明な点があれば、学校長と判断すること。その際、専門委員長にも連絡をすること。

(2)参加条件

- ①過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を取りやめること。
- ②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、あるいは5日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者は、上記参加判断基準を参考に、学校長の判断をあおぐものとする。
- ③大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する機会があることを了承のこと。

- ④保護者が参加に同意し、所属校長から許可を得ること。
参加者は保護者の「同意書」(様式1)を各校校長に提出し、「校長証明書」(様式2)と合わせて顧問が各会場の本部へ提出のこと。
- ⑤大会参加者、並びにチーム関係者は、大会当日(各日)、「体調チェック表(試合当日朝)」(様式4)を記入し、顧問を通じて各会場の本部へ提出のこと。
- ⑥大会終了後、2週間以内に感染が判明した場合には、速やかに大会主催者(専門委員長・地区委員)に連絡をすること。その際、濃厚接触者を特定できるよう、「行動歴記録シート」(様式5)を大会2週間前から、記録しておくこと。(大会終了後1か月は顧問がシートを保管しておくこと。)
- (3) 本大会の開催要項および公益財団法人日本バレーボール協会が「バレーボール競技における大会等再開に当たっての基準と再開後の開催時における感染拡大予防のための留意点をまとめたJVAバレーボールガイドライン(2020 6/8版)」を基本にして、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として以下のことを行う。
- ① 全試有観客で実施する。ただし、人数を制限し、試合毎の入れ替わりを基本とする。大会初日(11/5)と大会2日目(11/12)は、各高校の体育館も会場として使用することをふまえ、エントリー選手の人数と同数とする。大会3日目の入館人数等は、今後の県内の感染状況等をふまえ組合せ抽選終了後(9月28日以降)から10月中旬くらいまでに専門部で検討し、大会2週間前を目途にHPに掲載する。
 - ② 試合の観戦は自チームのみとし、試合終了後は観覧場所周辺(座席がある会場では座席や周りの手すりなど)の消毒作業に協力する。作業終了後は、試合の勝敗に関係なく一度退館することを基本とするが、試合が続く場合は、会場役員が別途指示する。
 - ③ 試合毎に換気を行う。なお、各セット終了後および試合終了後はベンチの消毒を行う。消毒作業は当該チームで行うこと。
 - ④ 整列時の選手間握手は行わない。試合中の選手は、手のひらを合わせる行為や同類のハイタッチを避け、グータッチや肘タッチに代えること。また、マイボトルやマイタオル使用を徹底すること。
 - ⑤ 開会式は行わない。閉会式・表彰については、内容を簡略化して行う。
 - ⑥ すべての参加者は、マスクを正しく着用すること。(試合中の選手はその限りではない)
 - ⑦ 試合中、ベンチメンバー(補員を含む)は、準備されたイスにできるだけ座るようにすること。アップが必要な選手はアップをしてもよいが、アップゾーンが密にならないよう努めること。
 - ⑧ ベンチメンバーや部員の応援は拍手のみとし、マスク越しに大きな声を出さないよう努めること。保護者の応援も同様とする。
 - ⑩ 各試合会場では、体育館入口付近・周辺通路・階段・2階通路および待機スペースなどが十分な広さをもたないところもあるので、お互いに譲り合いながら通行・使用し、密を避ける行動をすること。また、2階通路や観客席での部員の観戦時には(座席がある会場では着席する)、お互いの距離を十分とること。
 - ⑪ その他(財)日本バレーボール協会が出している『感染防止策チェックリスト(主催者向け)』に準じて、大会運営を行う。

7 申込締切 令和4年9月16日(金)

8 申込方法 参加条件などを十分ご理解のうえ、参加申込書とMRSのチーム一覧表を各地区委員宛にメールで申し込んでください。

9 その他

- (1)今後の感染状況によっては、参加条件(部員の入館人数の制限など)や保護者入館人数の変更(入館人数を減らす、無観客にするなど)や大会が中止となる可能性もあります。大会の直前までに(大会中も)チームへの連絡などHPに随時掲載していきますので(大会に関する追加の注意事項や各会場からの連絡事項など)、注意してご覧ください。
- (2)当日は別紙「大会出場にあたっての提出書類=6の(2)④・⑤」(様式1・2・4)一式をご記入の上、ご参加ください。
- (3)各チーム試合球を2球準備してください。試合は3ボールとし(1球は予備球として記録席に置く)、ラリー毎に消毒・拭き取りしたボールを使用します。ラリー後のボール回収や消毒・拭き取り作業は、コートスタッフが行うのを基本とします。ボールの空気圧は計測しておいてください。
※県総体で実施した「3ボールシステム」は、HPに掲載していますのでご確認ください。
- (4)ボール以外に、ラインジャッジ用フラッグ、IF(記録)用筆記用具、コートワイピング用タオルを各チームで準備しておいてください。
- (5)試合終了毎に、ネット・支柱・支柱カバー・レフェリースタンド・記録席の消毒・拭き取り作業を行います。会場内におられる先生方のご協力をお願いいたします。
- (6)コロナ感染症防止対策をふまえた現行の方法で実施するようになって、審判や競技役員が不足し、大会運営が難しくなっています。ぜひとも、審判や競技役員、感染症拡大防止に携わる役員などにも、できるだけご協力をお願いします。引率との兼ね合いで難しい部分もあるとは思いますが、顧問が複数いる場合は、どちらか1名は終日役員として会場にいるなどのご協力をいただくと幸いです。
- (7)会場によっては、駐車場がそれほど広くないところもあります。各チームで時間や人数(台数)を調整して来場して下さい。敗退したチームは、できるだけコートスタッフ業務に必要最小限の人数を残して帰宅するなどの協力をお願いします。また、保護者による車の送迎で、各会場内の駐車スペースに乗り入れることは可としますが、乗降のみとし、長時間その場で待機されることはご遠慮下さい。大会3日目は、運営スタッフ(大会役員・審判・地元高校生補助員)が充分いますので、準決勝で敗退されたチームは試合終了後すみやかに退館・帰校していただきますようお願いいたします。
- (8)会場毎の制約がある場合がありますので、その都度役員の指示に応じて下さい。
- (9)卒業アルバムなどの写真撮影のため、業者(山口県内業者または県内在住カメラマン)が入る場合は事前に専門部(委員長)に連絡し、許可を得て下さい。その業者にもコロナ感染防止対策(マスク着用、健康チェックシート(様式3)の提出など)に協力するよう周知して下さい。
- (10)高校卒業後の進路確保のための、大学関係者や企業関係者(あるいはそれ以外の学校関係者等)の入場も事前に専門部(委員長)に連絡し許可を受けて下さい。入館に際しての手続きは、(9)の業者と同様とします。
- (11)コロナ禍中の大会運営となっていることを十分ご理解いただき、大会運営および感染症拡大防止対策にご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

10 問合せ先

〒759-4101 長門市東深川 427-2 tel 0837-26-0500 fax 0837-26-3646
山口県立大津緑洋高等学校大津校舎 山口県高体連バレーボール専門部委員長 吉川幸治